

組合の仲間をふやす春の拡大月間 4~5月 いよいよ終盤へ

みんなの力で大きな前進をつくる月間にしよう



東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>
印刷部数110900部(購読料は組合費に含まれています)
年間購読料1800円(定価50円)

東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話 03(5332)3971(代表)
FAX 03(5332)3972

発行人・編集人
三木 勉

建設業界で働く仲間へ伝えていこう

様々な組合の制度を知らない仲間はまだまだ多い
未加入の仲間にも東京土建の制度を伝えていこう!

火災保険や自動車保険を見直したい

●安い掛金で充実保障の「どけん火災共済」があります。また、関東自動車共済と提携しています。

自転車保険に入りたい

●年額4,500円で家族全員補償対象なので安心です。個人賠償責任も1億円まで補償対象となります。

資金不払いを受けている

●実績がある東京土建にご相談ください。

資材などを割安で購入したい

●東京土建が設立したリフォーム事業者団体RECACO(リカコ)に加入すると資材割引購入ができます。詳しくは支部まで。

労災保険に加入したい

●事業主や一人親方も労災保険に特別加入できます。賠償保険も取り扱っています。

消費者から信頼を得て仕事を請け負いたい

●国交省認定リフォーム事業者団体RECACO(リカコ)に加入すると、消費者から国の登録団体に加入している事業者として信頼を得ることができます。

仕事上のけがや、病気で入院する時が心配

●労災保険、各種共済、土建国保があります。

健康診断を受けたい

●土建国保加入者ならば年度ごとに1回無料で健康診断を受診できます。

建設業許可をとりたい

●組合で取得までどうすればいいかなど相談、サポートします。

経理処理や税金で悩んでいたら

●法人・個人決算には東京土建経営センター協同組合がお手伝いします。

仕事に役立つ資格を取りたい

●東京土建技術研修センターで様々な資格取得講習を行っています。

技術を学びたい

●東京土建設立の建築カレッジや、様々な技術講習会を開催しています。

「社会保険未加入問題」「税金の申告」「不払い対策」「建設業許可新規取得、更新」「労災事故」など、建設業界は様々な課題があります。仲間への訪問、群会議、分会のさまざまな活動でつながりを強くして、仲間の相談や悩みをくみ上げましょう。

まだまだ未加入の仲間がいます

明るい建設業界を目指していくために、現場から業界を変えていかなければなりません。そのためにも、東京土建が現場労働者の多数派となることです。建設業で働く組合未加入の仲間にも組合の力、優れた制度があることを伝えていきましょ。ぜひ、未加入の仲間をご紹介ください。



仲間への訪問・声かけでつながり深めよう

悩みがあればすぐ組合!
組合の魅力を仲間にも伝えましょ



新しく どけん生命共済 が6月からスタートします

これまでの団体生命共済に代わる制度として6月より「どけん生命共済」が始まります。月額520円の掛金(組合費と一緒に納入)は変わりません。死亡時給付金額は80万円となりますが、現行制度と同じ掛金に据え置いて、加入可能年齢を引き上げ、補償も終身とひろがります。2013年の団体生命共済の制度改定で加入できなかった組合加入時年齢満60歳~満64歳の方も特別措置で加入できるようになります。ご不明な点は所属の支部にお問い合わせください。

社会保険未加入問題で悩む仲間へ支部へ相談促そう

国交省が推進する「社会保険未加入対策」は2017年3月を最終期限としています。しかし、許可更新予定業者へ事前指導や年金事務所からの指導文書など、関係官庁が加入指導を強めています。また、元請からの加入指導も広まっています。既に現場に入れないゼネコンもあります。

「社会保険に加入しようか迷っている」「元請から指導を受けた」「関係官庁から指導を受けた」「法人化した、検討している」などの悩みを仲間から受けたらすぐに支部まで相談するように伝えましょ。

熊本地震支援の 募金活動にご協力ください

4月14日午後9時26分に熊本県熊本地方を震源としたM(マグニチュード)6.5・最大震度7を観測する地震が発生、以後も震度5以上の余震が続き、さらに16日午前1時25分にはM(マグニチュード)7.3・最大震度7の本震が発生しました。

東京土建では5~6月の群会議で募金活動にとりくみます。みなさんには一人200円を目途にご協力をお願いします。お預かりした募金は全国建設労働組合総連合を通じて、熊本県建築労働組合などへの支援金や、今後東京土建などがとりくむボランティア活動の諸費用などに充てていきます。



チームNAMAZUは 隊員募集中です!

私たちは、大災害救助に必要な機材(パール、ジャッキ、重機など)を保有し、建物に関する豊富な知識と経験、そして技術を持っています。

東京土建では災害時における救助活動や地域の防災活動にとりくむ「チームNAMAZU」を結成しています。ご協力いただける方は是非、所属の支部で登録をお願いします。

住宅デー 第39回

6月5日(日)を中心に都内各所で開催

※会場により日程が異なります。東京土建本部ホームページなどで事前にご確認ください。

に参加しよう

6月5日(日)を中心として、第39回住宅デーを開催します。住宅デーは、私たちの技術・技能を生かして、地域住民へ「包丁砥ぎ」や「子供向け工作教室」などの活動を通じて、私たち東京土建の仲間の存在をアピールすると同時に、私たちが地域の身近な住まいの相談窓口であることを認識してもらうためのとりくみです。みなさんの所属する分会の住宅デー会場や日程を確認して、事前準備などの協力をお願いします。また、当日はご家族ご近所を誘って、大勢の参加で会場を盛り上げましょう。



助け合う地域社会 住宅の防災・減災のことなら東京土建

熊本地震や東日本大震災などで地域の建設業者の役割が重要とされていきます。いつおきてもおかしくない首都直下型地震に備えるために日頃から、地域住民のみなさんの防災意識を高めることはもちろん、地域コミュニティのつながりを強化することは欠かせません。

私たちは地元で働き地元で暮らしており、私たちの役割が重要となつていきます。住宅デーでも、積極的に地域住民と交流を深めましょう。

地域の防災・減災活動に

重要な役割を担う東京土建

住宅デーで私たちの活動を広めよう

地域住民とつながりを持ち仕事確保にもつなげよう